

受験番号	UM
------	----

令和4年度 山梨大学医学部看護学科入学者選抜試験 問題用紙

小論文 I

【問】 次の文章を読み、『「発想」する力』について、筆者の考えを踏まえ、あなたの考えを600字以内で述べなさい。

エジソンが語ったという「天才とは、1パーセントの閃きと99パーセントの努力である」という有名な言葉がある。天才が一瞬で発想をしても、それを役に立つレベルまで成熟させるためには、その99倍の努力が必要だ、という意味だろう。つまり、エジソンが言いたかったのは、閃きだけでは成功しない。アイデアを思いついたって、それを試し、実用化するまでには、多くの労力と時間が必要なのだ、ということだろう。

だが、この「努力」の部分は、天才自身ではなく、周囲の凡人の労働でも充分である。たとえば、なにかを開発して商品化する企業なら、努力をする人材は大勢揃っているはずだ。それに比べて、発想ができる人は多くはない。

時間的には一瞬であって、傍から見ていると労力もかかっていないように見えるのが、「発想」である。なにしろ、無から生じるようなものだから、予期せぬときに突然訪れる。しかし、この1パーセントがなければ、その後の努力もできない。また、努力ばかり重ねていても、1パーセントの発想が生まれなければ、平凡な結果に終わってしまい、大きな成功は望めない。

今でいえば、1パーセントは、人間が担当し、残りの99パーセントは、機械やコンピュータがしてくれる、といったところだろうか。

それくらい、人間にとって大事な才能が、この「発想」する力なのだ。

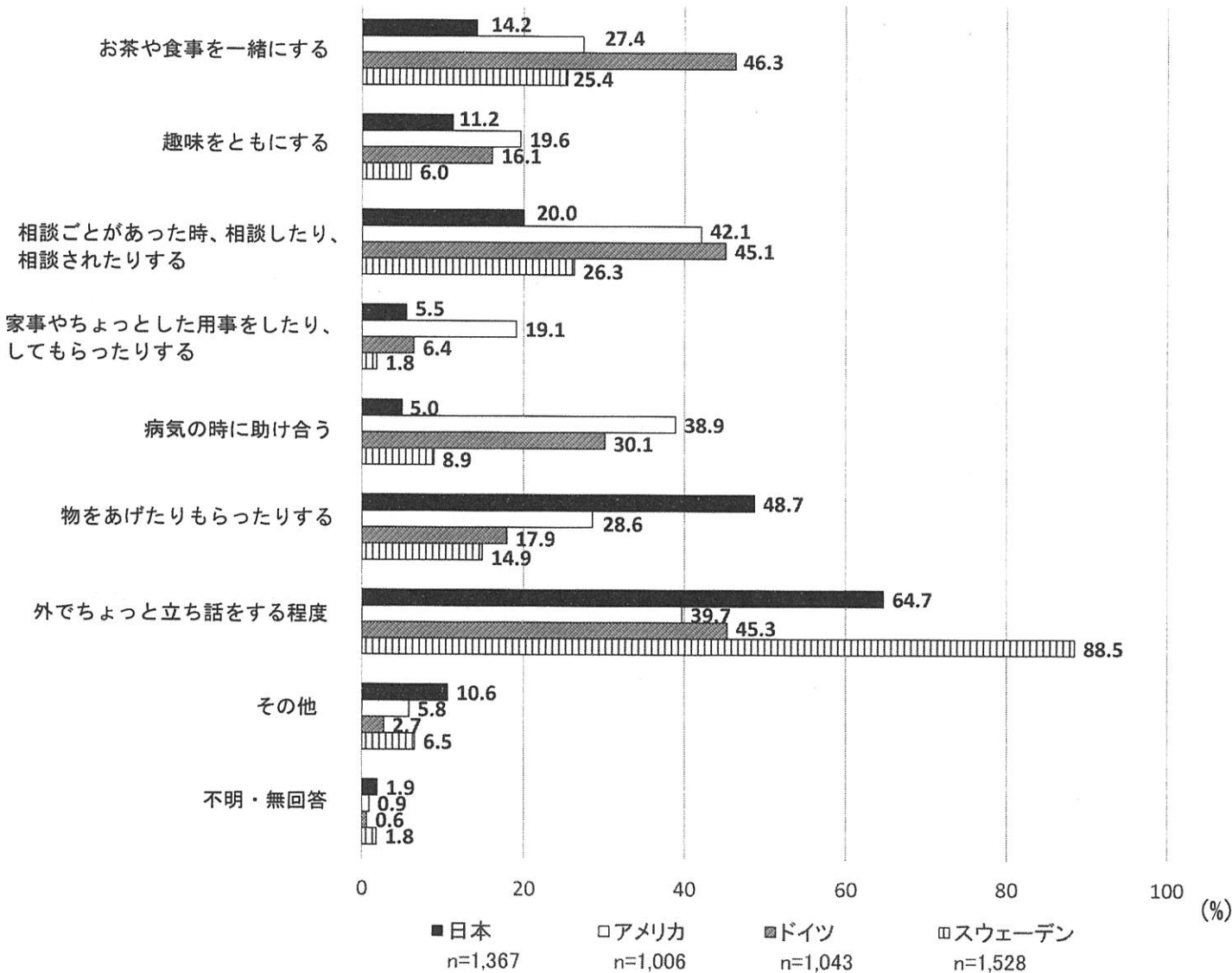
出典：森博嗣、勉強の価値、幻冬舎新書、2020年より抜粋

注) 原文では1と99は漢数字である。

令和4年度 山梨大学医学部看護学科入学者選抜試験 問題用紙

小論文Ⅱ

【問】図は、各国の60歳以上に、普段近所の人とはどのような付き合いをしているか、尋ねた回答を示しています。日本の特徴とそれに対するあなたの考えを400字以内で述べなさい。



近所の人とのつきあい方 (複数回答)

出典：内閣府、令和3年度版高齢社会白書(全体版)、一部改変

https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2021/zenbun/pdf/1s3s_03.pdf (取得日 2022.2.1)

